



## “入院を外来に” “外来を家庭に” “家庭で健康に”

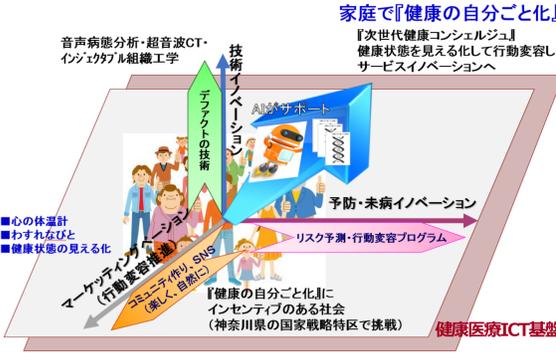
### 概要

少子高齢化が世界に先駆けて急速に進む日本では、「自分の健康は自分で守る、高齢者も社会を支える、新健康医療産業創出により国民総所得を増大する」という「自分で守る健康社会」への構造転換が急務であり、入・通院を劇的に削減する革新的予防・診断・治療システムや、家庭での健康増進のための科学的エビデンスに基づいた新たな健康・医療指導サービスが必須です。本COIでは、1) 最先端科学技術シーズを保有する医工薬理の各研究科と臨床ニーズを提供する附属病院が同じキャンパス内に存在、2) 規制・規格機関との密接なネットワークが確立、3) 企業の開発リスクを低減できる出資資金を豊富に保有、などの特長を活かし、アンダーワンループで産官学民全てのステークホルダーが研究開発初期から対等に参加するオープンイノベーションプラットフォームの形成を促進することで、研究開発から社会実装までの時間・コストの大幅な削減を目指します。

### “入院を外来に” “外来を家庭に” “家庭で健康に”



### 東大COI拠点マネジメント

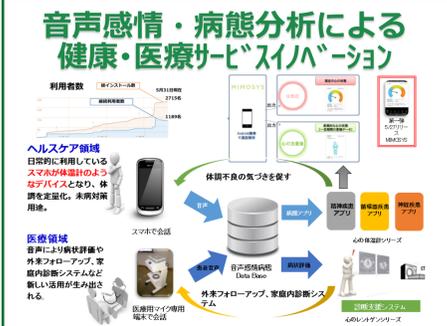


### 社会実装を想定する主なアプリケーション・サービス

- **健康医療ICTネットワーク構築と、生活・健康・医療データの統合**: 電子カルテの統合を実現し、ヘルス・ライフデータとつなぐことで次世代健康医療産業の基盤整備に貢献
- **家庭で健康増進・予防・超早期診断、予後管理**: 在宅で健康・未病マーカーを検査できる在宅健康未病状態計測パーソナルシステムや、専門医によるリモートフォローと処置を可能にする診断治療一体型小型デバイス+パーソナルモニターの実現により、科学的エビデンスに基づく健康指導革新に貢献
- **日帰り治療・外来即時診断**: 負担が少なく社会復帰が早い診断・治療一体化低侵襲治療システムと、体と心の異常を精密高速測定する卓上型精密診断デバイスの実現で、入院の半減に貢献

## 技術イノベーション

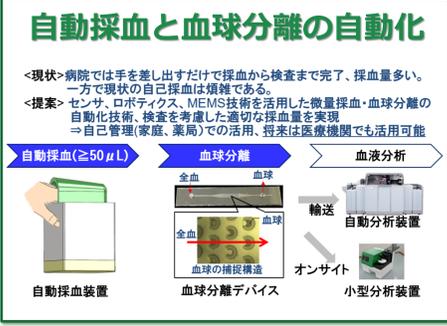
徳野研究室/ PST(株)



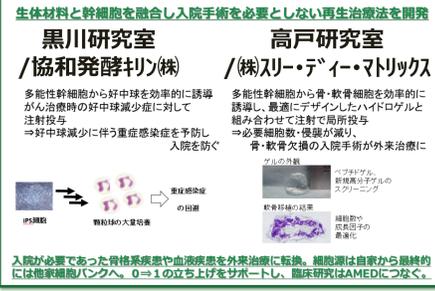
佐久間・高木研究室/(株)日立製作所



三宅研究室/(株)日立ハイテクノロジーズ

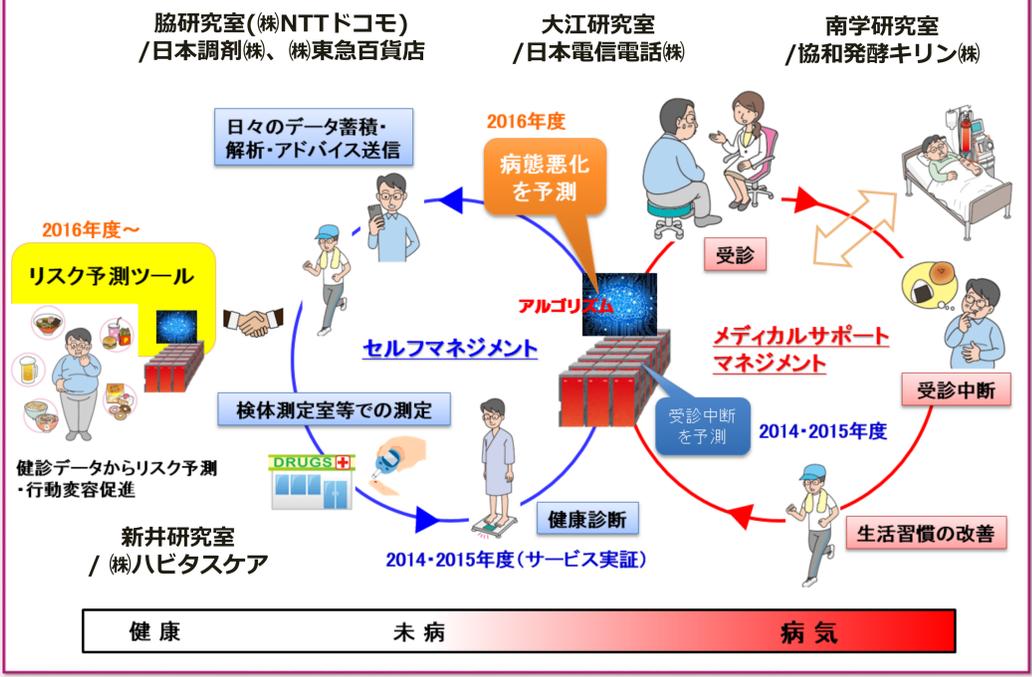


インジェクティブ組織工学



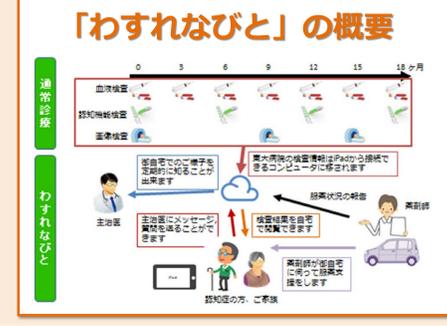
## 予防・未病イノベーション

### ICTを活用した新たな生活習慣病(メタボ、糖尿病)対応への拠点戦略



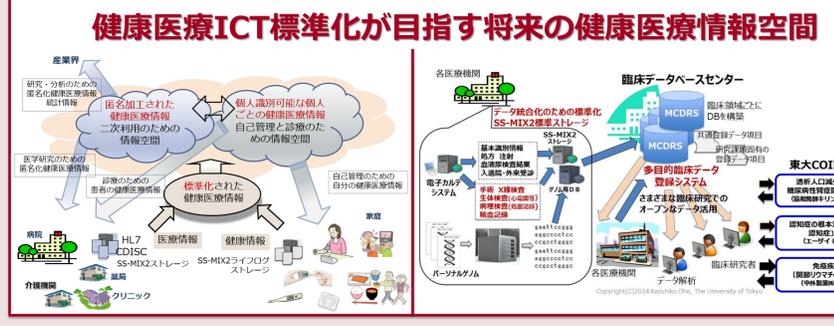
## マーケティングイノベーション

岩田研究室/エーザイ(株)

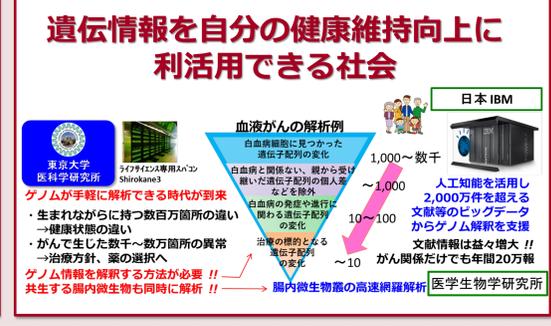


## 健康医療ICT基盤

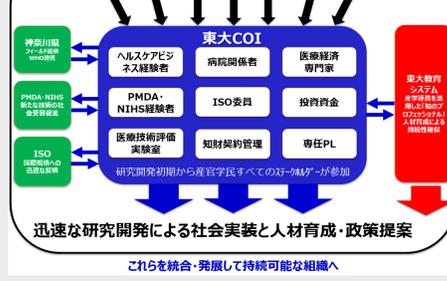
大江研究室/富士通(株)、日本電信電話(株)、日本総合システム(株)、(株)タニタ、(株)タニタヘルスリンク



宮野研究室/日本アイ・ビー・エム(株)



## ビジョンに合わせた最先端科学技術シーズ+それを求める企業・行政



## 東京大学ならではのオープンイノベーションプラットフォームを構築します

1. 東京大学ならではの総合力と研究および臨床リソースを生かすために、**社会実装推進グループ**を設け、成果の社会実装に努めます。
2. 次世代健康医療産業のインフラストラクチャーとなる医療ICTの国家レベルでの基盤作りを行い、この基盤の上に「**入院を外来に、外来を家庭に、家庭で健康に**」を可能とするイノベーションを実現させます。
3. 「**自分で守る健康社会**」実現のために、個人の行動変容を促進するリスク予測プログラム・アプリの開発、行政との連携による社会システム改革を目指します。同時に「**健康長寿ループの会**」を企画し、企業間連携・拠点間連携の場を作ります。さらに自治体・企業と連携して健康維持の**自分ごと化**を推進する社会を目指します。
4. **医療技術評価実証室**を活用して、国際競争力のある革新的医療技術開発に努めます。